

(参考様式2) 社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

令和1年7月1日

計画の名称	1 津山城跡を中心とした歴史的街なみの保存と住・生活環境整備							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成28年度 - 平成32年度 (5年間)		交付対象	津山市								
計画の目標	津山城跡から東西に延びる出雲街道の歴史的街並みや道路空間、公共施設の整備により地域コミュニティを活性化し、住・生活環境の維持向上並びに歴史的風致の維持向上を図り、「住みよく、訪れたくなるまち」を目指す。											
計画の成果目標(定量的指標)	・街なみ環境整備による中心市街地のにぎわいの回復：定点観測による中心市街地の歩行者・自転車の通行量 27年度対比40%増 (1,968 2,755) ( 城東, 城西の3日間計)											
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考				
	中心市街地地区通行量調査における城東地区、城西地区の歩行者、自転車等の通行量をもとに算出 (通行量の増加率) = (評価時点の通行量) / (H27調査時点の通行量) (%)					当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	調査は8月から9月にかけて土曜日、日曜日、月曜日の3日間で行う			
全体事業費	合計 (A + B + C + D)	544百万円	A	233百万円	B	292百万円	C	19百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	3.5%

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
1-A-1	住宅	一般	津山市	直/間	市/個人	城東地区街なみ環境整備事業	協議会活動助成、小公園整備、生活環境施設、防火水槽整備、歴史的風致形成建造物整備、地区物件調査等 面積：159ha	津山市						202		-	
1-A-2	住宅	一般	津山市	直/間	市/個人	城西地区街なみ環境整備事業	小公園整備、防火水槽整備、歴史的風致形成建造物整備、案内板整備、地区物件調査等 面積：121ha	津山市						31		-	
合計												233					

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
1-B-2	道路	一般	津山市	直接	市	八出H4号線道路改良事業(城東地区)	道路拡幅 L=80m W=4.0m	津山市						4			
1-B-3	道路	一般	津山市	直接	市	市道1006号線他道路改良事業(城西地区)	道路拡幅 L=270m W=9.0m	津山市						288			
合計												292					

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
1-B-2	狭小幅員部を改善することにより、歩行者の安全確保を図るとともに緊急車両等の円滑な通行が可能となることから、地区防災性の向上が期待できる。											
1-B-3	狭小幅員部を改善することにより、緊急車両等の円滑な通行が可能となることから、地区防災性の向上が期待できる。											

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
1-C-1	住宅	一般	津山市	間接	団体	城東むかし町支援事業(城東地区)	イベント助成	津山市						2	
1-C-2	住宅	一般	津山市	直接	市	鶴山公園整備事業(城東地区)	広場整備	津山市						16	
1-C-4	住宅	一般	津山市	間接	団体	城西まるごと博物館支援事業(城西地区)	イベント助成	津山市						1	
合計												19			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
1-C-1	むかし町家を利用したイベントを行うことで、地区情報の発信、地域住民の交流、さらに観光客の増加が見込まれ地区の活性化が期待される。											
1-C-2	公園広場の整備を行うことで、地域住民の交流、さらに観光客の増加が見込まれ地区の活性化が期待される。											
1-C-4	むかし町家を利用したイベントを行うことで、地区情報の発信、地域住民の交流、さらに観光客の増加が見込まれ地区の活性化が期待される。											

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計												0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	77	50	26		
計画別流用 増減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	77	50	26		
前年度からの繰越額 (d)	20	47	29		
支払済額 (e)	32	68	44		
翌年度繰越額 (f)	47	29	10		
うち未契約繰越額 (g)	41	29	10		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越 + 不用率 (h = (g+h)/(c+d))	51.7%	29.5%	18.2%		
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由	明許繰越で予定していた道路整備事業において地権者協議が難航し年度内の執行が不可能となったため。	明許繰越で予定していた道路整備事業において地権者協議が難航し年度内の執行が不可能となったため。	明許繰越で予定していた道路整備事業において地権者協議が難航し年度内の執行が不可能となったため。		